

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 21-002	
研究課題名	全国放射線治療症例に基づく放射線治療の実態調査および質評価
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	日本全国の放射線治療の基本的な構造および症例情報を収集・集積・分析し、その結果を医療機関に還元することで治療成績や効果の改善を図り、医療の質の向上に役立てるとともに、広く国民に対し放射線治療の動向や現状などの情報を正確に開示することを目的とする共同研究である。各放射線治療施設は、診療記録データを元に治療実態をアンケート形式により登録するが、患者情報は匿名化し、当院の場合は共同研究機関である QST 病院医療情報室に CD-ROM で提出する。
利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ① 患者基本情報(当院の管理コードで個人情報は匿名化、性別、照射開始時年齢) ② 病歴(重複癌情報、照射歴) ③ 所見(疾患名、原発部位、病理組織) ④ 病期(UICC TNM 分類など) ⑤ 治療情報(放射線治療、化学療法、外科手術) ⑥ 治療効果(放射線治療完遂度、一次効果) ⑦ 予後情報(生存・死亡情報、再発情報、有害事象情報、続発癌情報など) ⑧ 施設構造情報(治療関連機器情報、人員情報など) ⑨ フォローアップ症例情報(①～⑧項目のうち更新情報)
対象者及び対象期間	2014年1月1日から2020年12月31日までに放射線治療を受けた患者を対象とする。 研究期間:2015年承認日～2022年3月31日
利用の範囲	QST 病院医療情報室及び日本放射線腫瘍学会が、④の項目に関して提供された情報のみを使って解析を行います。
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 放射線治療科 土田恵美子
問い合わせ先	新潟市民病院 放射線治療科 土田恵美子 TEL:025-281-5151
共同臨床研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ・国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構量子医学・医療部門 QST病院医療情報室 ・公益社団法人日本放射線腫瘍学会
備考	収集する症例情報は、患者さん個人を識別することができないよう匿名化します。(病院 ID, お名前を削除)